

6月議会は、引き続きコロナ対策が軸となります。菅自公政権のおごりな対策のもとで、コロナ収束は容易ならざる状況です。日本共産党は、ワクチン接種を円滑化・迅速化させ、検査と医療提供体制、事業者への支援を大きく強めるために、現場の声を集めて論戦します。

同時に北九州市においては、区域区分の変更や行政のデジタル化など、くらしや行政のあり方をめぐって新たな問題も浮上しており、住民に寄り添う日本共産党の役割が重要です。

※傍聴に来られる方は、マスクの着用をお願いします。

日本共産党の本会議質問予定者



荒川 徹
戸畑区



藤沢かよ
小倉南区



伊藤淳一
八幡西区



高橋 都
門司区



山内涼成
若松区



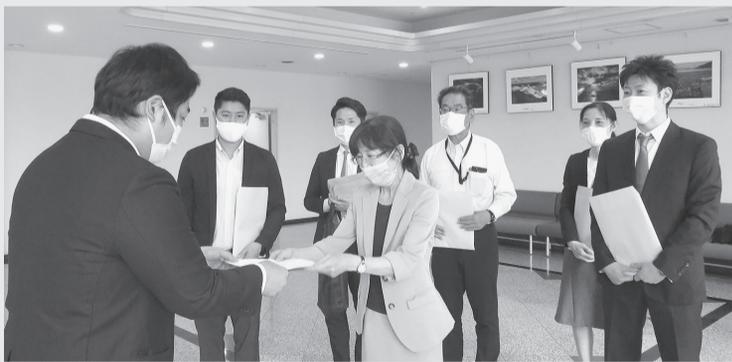
出口成信
小倉北区



永井 佑
八幡西区

75歳以上の窓口2割化やめて！

市内 70 医療機関が意見書提出を陳情



陳情書を提出する医療関係者
(5月28日市議会)

北九州市内 70 の医療機関が5月28日、「75歳以上医療費窓口負担2割化の中止」を求める意見書の提出を求める陳情書を市議会に提出しました。

陳情書は、コロナ禍での受診控えによる健康悪化が懸念されるなかでの実施が、「高齢者に追い打ちをかける」と述べ、2割化の中止を強く求めています。

公益財団法人健和会は、今年1月、市内 250 の医療機関に陳情書への賛同を呼びかける文書を送るなどして、70 の医療機関から賛同を得ました。

6月議会日程

6月8日(火)	本会議 (開会、質疑・一般質問)
6月9日(水)	本会議 (一般質問)
10日(木)	本会議 (一般質問)
11日(金)	本会議 (一般質問)
6月14日(月)	常任委員会
6月15日(火)	常任委員会
6月16日(水)	本会議 (閉会)

請願・陳情の締め切りは6月8日(火)

日本共産党議員の質問内容 (予定)

<一部変更の可能性あります>

荒川 徹 議員 (代表質問、60分)

- コロナ対策補正予算について

藤沢 加代 議員 (一般質問、30分)

- ワクチン接種について
- 医療機関への支援について

伊藤 淳一 議員 (一般質問、30分)

- PCR等検査の拡充について
- 変異株の状況把握へゲノム解析の強化を
- 保健所の体制強化と増設を

高橋 都 議員 (一般質問、30分)

- 門司港地域複合公共施設整備事業について
- コロナ禍の事業者支援 — 支援金を増額・条件緩和し、持続化給付金などを復活するよう国へ要請を

山内 涼成 議員 (一般質問、30分)

- 教育問題
- 区域区分の見直し

出口 成信 議員 (一般質問、30分)

- 行政デジタル化——個人情報保護の市独自ルール of 堅持、国のシステム標準化、住民サービスの維持など
- プラスチックゴミ問題

永井 佑 議員 (一般質問、30分)

- 不妊治療への助成と実態調査
- 学生支援——コロナ禍での応援給付金の再支給、市奨学金返還支援事業の復活、市内学生への食糧支援の情報提供

質問日時は、
6月4日に
決まります

1人5万円の
学生応援給付金

5200人が申請

コロナ禍で困窮する大学・短大・高専等の学生に一人5万円を北九州市が支給する「応援給付金」は、5月24日現在5200人以上が申請しています。日本共産党が昨年12月議会で求めた実現。さらに今年の2月議会で市外大学等に通う市在住学生も対象に加えるよう求め、実現したものです。

FOR ONE MILLION SMILES

100万人の笑顔のために

市議会ニュース

2021・6・3
No.561

発行 日本共産党北九州市議員団 北九州市小倉北区城内1-1 TEL (093) 582-2646・FAX (093) 582-4113

ホームページアドレス⇒ 日本共産党北九州市議員団 <http://www.jcp-kitakyu.jp/>



コロナ
対策に
全力



大混乱 ワクチン接種を迅速、円滑に 申し入れ

ワクチンの接種は、供給量と電話・ウェブの予約手段の容量が限られていることから大混乱をきたしました。日本共産党は、高齢者の予約開始直後の5月1日と、同17日に、迅速化、円滑化をはかるよう、市長に申し入れました（右写真）。

その後、市は、受付電話回線を増やす、相談窓口を出張所にも設置、相談員を総勢21人から100人へ増やすなど、一定の改善をはかりました。しかしまだ課題は多く、引き続き改善に向けて頑張ります。



「申請手続き簡単に」など切実な声次々 各界と懇談



健和会との懇談



全教北九州市教職員組合との懇談



民主商工会北九州協議会との懇談

日本共産党北九州市議員団はこの間、コロナ禍のもとで奮闘する各界の方々と懇談を重ねてきました。

5月13日の健和会（医療）との懇談では、ワクチン接種の事業体制が脆弱なため医療従事者も高齢者も苦勞していること、コロナ患者受け入れ病床の確保が容易ではないこと、医療崩壊を恐れていることなどが語られました。

同18日の全教北九州市教職員組合（教職員）との懇談では、今年

度施行の小学校35人学級で、先生が子どもと向き合えるようになり歓迎されていること、タブレットが導入されたことで変化した現場の状況などが出されました。

民主商工会北九州協議会（中小業者）との懇談では、飲食店の関連事業者への支援制度の申請が、27か月分の売上台帳の提出や事前確認など煩雑なために申請前にあきらめる人が出ているなどの問題が出されました。

こんなときどうする？ ワクチン接種

接種は
無料です

Q1 ワクチン接種予約の方法は？

- コールセンター ☎0570-055-676/ 祝休日含む 9:00～17:00
- インターネット ☎予約専用サイトで
- 各区役所相談窓口 ☎平日9:00～17:00

Q2 ワクチン接種の対象者は？

市内に居住する16歳以上の方です。市外居住で市内に入院又は入所している方も対象です。

Q3 接種券が届いていません

封書で郵送されていますが、捜しても見つからなければ、区役所へ出向き再発行をお願いしてください。身分証明書が必要です。

Q4 ワクチン接種は強制ですか？

強制ではありません。本人の意思で決めます。感染収束のために受けることが望まれます。

Q5 会場に車いすはありますか？

会場に準備しています。

Q6 ワクチン接種の際の注意点は

基礎疾患のある方は事前にかかりつけ医にご相談を。肩を出しやすい服装で会場へ行ってください。

Q7 団体予約はできますか？

できます。8人以上そろえば車が手配され送迎します。希望日の1週間以上前に申し込み、3日前までに名簿を提出します。

！ 行政機関を語った「なりすまし」にご注意ください。



5月26日、下北道路問題で国交省聞き取り



リモート聞き取りの画像 = 5月26日

何も決まっていらないのになぜ3500億円？

下関北九州道路の問題で、日本共産党の田村貴昭衆院議員、北九州市議団、山口県議団、下関市議団が合同で国交省へのリモートの聞き取りを行いました。

国交省担当官は財源の地元負担について「建設費・維持管理費から通行料金収入、民

間資金などを引いた残りが地元負担」、今はルートの調査段階で地元負担はわからないと答えました。

整備手法が未定なのになぜ3500億円の総事業費がわかるのか、との問いには答えがありませんでした。

日本共産党各議員の常任委員会配置 (◎委員長、○副委員長、☆議会運営委員)

総務財政委員会	経済港湾委員会	教育文化委員会	保健福祉委員会	環境水道委員会	建設建築委員会
大石 正信	高橋 都	◎藤沢 加代	○荒川 徹	出口 成信	☆山内 涼成
		永井 佑	伊藤 淳一		